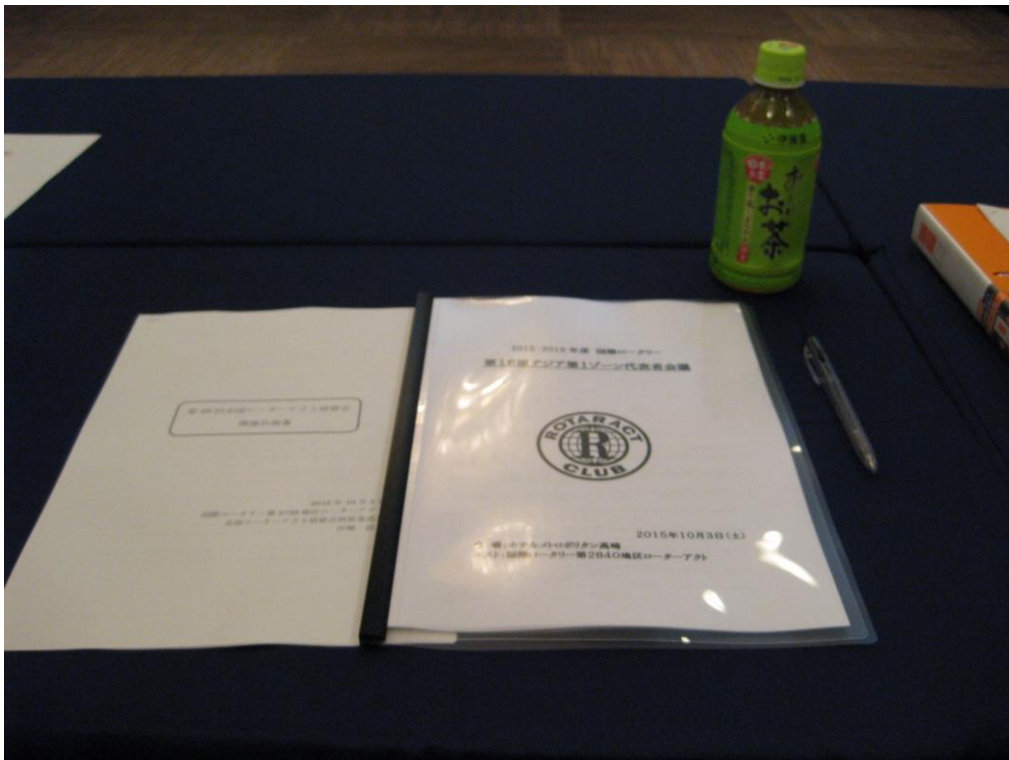


2015～2016 年度

# 第16回アジア第1ゾーン会議 報告書



**日 時** : 2015年10月3日(土)

**場 所** : ホテルメトロポリタン高崎(群馬県高崎市)

**ホスト地区** : 国際ロータリー第2840地区(群馬県)

# プログラム

## 10月4日(土)

14:00～15:00	受付開始
15:00～15:20	会議開始 … 点鐘・ローターアクトソング斉唱・参加ローター及びローターアクト紹介 地区ガバナー挨拶・歓迎の言葉
15:20～17:40	議事 【議案第1号】第15回アジア第1ゾーン代表者会議の報告 【議案第2号】第17回アジア第1ゾーン会議 ホスト地区選出について 【議案第3号】第27回全国RA研修会の報告 【議案第4号】第30回全国RA研修会 進捗状況の報告 【議案第5号】アジア第1ゾーン代表者会議 要項改定について 【議案第6号】第28回全国RA研修会及びAPRRC 進捗状況について 【議案第7号】第29回全国RA研修会 開催地区について 意見交換及びその他
17:40～18:00	会議報告・写真撮影
18:30～20:30	懇親会
21:00～23:00	二次会（於：エムズカレント）

## 参加者

### ロータリー

国際ロータリー第2510地区 地区RA委員長 石山 嘉治 様 (森ロータリークラブ)

### 義務出席者

国際ロータリー第2510地区 地区代表 石川 樹 (赤平ローターアクトクラブ)  
国際ロータリー第2510地区 地区代表ノミニー 三浦 幸恵 (札幌幌南ローターアクトクラブ)

## 会議の様子

2015-2016 年度第 16 回アジア第 1 ゾーン代表者会議が第 2840 地区のホストのもと、群馬県高崎市にて開催されました。当地区からは RC・RAC あわせて 3 名が参加しました。次年度第 1 ブロックにて本会議が開催されることから、準備や進行等も含めて勉強してきました。



会場の様子①



会場の様子②



第 2500 地区から参加の皆さま



当地区からの参加者 3 名



第 2840 地区 生方がバナーのご挨拶



第 2840 地区 吉野代表のご挨拶



アジア第 1 ゾーン旗



大塚直前代表が議長となり、議事へ

## 議事の様子

議事では、ロバート議事法により第 1 号～第 7 号議案について報告及び審議がなされ、すべて承認されました。中身の濃い報告や細かな点も含めた質問、様々な観点からの意見など、参考になる点が多々ありました。以下に各議案に関する大まかな内容を掲載します。

### 【第 1 号議案】 第 15 回アジア第 1 ゾーン代表者会議の報告



第 2800 地区竹田代表より、主に第 14 回アジア第 1 ゾーン代表者会議の報告、第 16 回アジア第 1 ゾーン代表者会議のホストが第 2820 地区であること、第 30 回全国 RA 研修会のホスト地区が第 2820 地区に決定したこと、第 27 回全国 RA 研修会の進捗状況などについての議事報告がありました。また、第 28 回全国 RA 研修会・APRRC の概要についての説明内容についても報告されました。

## 【第2号議案】第17回アジア第1ゾーン代表者会議 ホスト地区選出について



第2510地区代表の石川より、第17回アジア第1ゾーン代表者会議は第2510地区がホストのもと、9月中旬～下旬をめどに札幌市にて開催する予定であること、また、準備については年内をめどに会場や宿泊先を手配し、年明けに事前アンケートの検討、議案の検討を行っていくことなどを報告しました。報告の結果、参加者の皆さまから拍手にて承認をいただき、次年度に向けて準備を進めることとなりました。

※ 本地区が報告した第2号議案「第17回アジア第1ゾーン代表者会議 ホスト地区選出について」は、本地区が作成した資料に基づいて報告しました。資料につきましては、本報告書の最後に別添として掲載しています。

## 【【第3号議案】第27回全国 RA 研修会の報告



第2530地区千田直前代表より、第27回全国 RA 研修会のパワーポイントによる報告がありました。メインプログラムⅠでは、東日本大震災からの福島の実況について、メインプログラムⅡは各グループに分かれて、グループワークが行われました。代表者会議では、全国33地区の連絡調整機関とし、ローターアクトジャパンを発足することが承認されました。長い時間をかけて準備した成果が非常に伝わった報告でした。

## 【議案第4号】第30回全国 RA 研修会 進捗状況の報告



第2520地区江口直前代表より、第30回全国 RA 研修会の進捗状況について、パワーポイントによる報告がありました。日時は2018年3月17日（土）～18日（日）の2日間で、会場は茨城県立県民・文化センターで開催されるとのことでした。一般会員プログラムでは、茨城県の食・歴史・自然・伝統に触れることができる内容を検討中で、茨城県の魅力をたくさん感じることができそうだなと思いました。

## 【第5号議案】アジア第1ゾーン代表者会議 要項改定について



第2840地区吉野代表より、『アジア第1ゾーン代表者会議要項』の改定案について報告がありました。「2.目的」、「4.事務局」、「6.開催（2）」、「10.保管」について、存在しない細則の記載があることや、事務局の設置やデータ等の引継ぎに関する現状を鑑みた要項の改定となりました。会議内で承認されたことに伴い、今後は本会議で改定された要項に沿って運営していくこととなります。

## 【第6号議案】第28回全国 RA 研修会及び APRRC 進捗状況について



第2650地区横山 APRRC 実行委員より、来年3月に開催される第28回全国 RA 研修会及び APRRC の進捗状況について報告がありました。本地区を含めて、APRRC（アジア太平洋地域ローターアクト会議）の知名度が低いこともあり、APRRC とはどのような会議なのかを中心とした説明でした。代表者会議を含む全国 RA 研修会のプログラムに加えて、国際交流も盛り込んだ内容となっていると感じました。

## 【第7号議案】第29回全国RA研修会 開催地区について



第2750地区平代表より、第29回全国RA研修会について、当初は岐阜・三重で開催予定でしたが、ガバナーの承認が得られなかったことから、第2750地区がホストのもと、 Guamで開催したい旨の提案がありました。開催地区および開催場所については、今後の代表者会議にて承認されれば、正式に決定となります。予算等については今後詳細まで詰め、プログラムにおいても頭を使った内容にしたい、という準備状況でした。

## 【その他】ローターアクトジャパンより



ローターアクトジャパン小美野代表より、9月に発行したローターアクトジャパン広報誌を各クラブにも配布してほしいこと、先日の台風の被害のため、募金を実施していること、また、ローターアクトジャパン総務グループ袖山代表より、12月19～20日に東京・池袋にて臨時代表者会議が開催され、第29回全国RA研修会の開催地区及び開催場所の承認についての議論を行う旨の報告がありました。

## 閉会・懇親会

久保田実行委員長より、全議案が承認されたことの報告があり、会議が終了しました。その後、懇親会があり、今回初めてお会いする方も前々から知り合った方も含め、たくさんの方と交流することができました。また、次年度は北海道札幌市で開催されることから、そのPRも行いました。



久保田実行委員長より会議報告



豊川ガバナーエレクトのご講評



ホスト地区・2840地区の皆さま

## 『第 16 回アジア第 1 ゾーン会議に参加して』

国際ロータリー第 2 5 1 0 地区

地区代表 石川 樹 (赤平 RAC)

この度、平成 27 年 10 月 3 日に、群馬県にて開催された「第 16 回アジア第 1 ゾーン会議」へ参加してまいりました。

昨年度に引き続き出席しましたが、次年度は第 1 ブロックがホストのもとゾーン会議が開催されることもあり、会議の流れや準備において大切な点などにも注目しながら、会議に参加しました。

議案第 2 号において、次年度のゾーン会議のホスト地区について、僭越ながら私からご報告させていただきました。つたない説明ではありましたが、皆さまからご承認をいただき、次年度は札幌市にて開催することが決定いたしました。今後は 2500 地区の皆さまにもご協力いただきながら、有意義な会議となるよう、準備を進めていきたいと考えています。

このほかの議案についても、報告者の皆さまのわかりやすい説明、見やすい資料、また、進捗状況や各種報告についても、各地区の特色が出ており、非常に参考になる部分もありました。

そして、今回何より参加してよかったと思えたのが、他地区の皆さんとの交流でした。このようなポジションになり、全国各地のアクターの皆さまと交流する機会が増えていますが、毎回アクトのことも含めて、たくさんためになるお話を聞くことができます。特に、自分たちがやりたいと思うことを、自分たちで計画して作り上げる…そして、全力でアクトを楽しむ姿…このような活動や考えを見て、聞いて、感じて…今後のアクト活動を行うにあたり、モチベーションをあげることができる機会だと感じています。

次年度のゾーン会議でも、参加される皆さまにとってこのような機会となれば、と思っています。そのために、入念に準備を進めていきたいと思えます。

## 『第 16 回アジア第 1 ゾーン会議に参加して』

国際ロータリー第 2 5 1 0 地区

地区代表ノミネー 三浦 幸恵 (札幌南 RAC)

新千歳空港 8 時 0 0 出発～東京 9 時 3 0 到着～JR 東京駅 1 1 時 0 0 到着。そして、東京駅で昼食を取り 1 2 時 5 5 分発の高崎市まで新幹線で 1 時間を掛けて 1 4 時に高崎市へ到着しました。北海道～高崎まで約 6 時間の経路にて無事に到着。なによりも東京に着いてすぐ思ったのが【気温】の違いに驚き、群馬もその日 2 0 度を越える温かさでした。

ゾーン会議について私は初めての参加でしたが、北海道交流会や全研にて参加していた事で顔なじみのアクターが沢山いたことで安堵の表情を浮かべました。

会議の内容についてですが今回、次年度のゾーン会議が【札幌】で開催されることを承認得るとともに石川代表よりご報告がありました。約 5 分間の見事なスピーチにより皆から拍手にて承認を頂きました。その他の会議については前年のゾーン会議と全研の報告、そして今年度の全研 & APRRC 同時開催 (京都)、次年度の全研 (グアム) などで約 3 時間の意見交換がありました。とても内容が濃く、どんどん意見が出て時間が押すほどでした。

懇親会はテーブルではノミネー同士の席の配置であり女子は私一人でしたが、とても明るいアクター揃いですぐ打ち解けることが出来ました。北海道のイメージや食べ物、以前に「1 度や 2 度行ったことある」そして北海道がまだ行ったことがないアクターから「来年札幌がゾーン会議だからすごい楽しみなんだ！！」といった好印象を感じる事が出来ました。

来年札幌でゾーン会議が開催されるにあたりこれまでの準備や運営する上で今回のゾーン会議は色々と学ぶ機会が大いにありました。そしてなにより、アクトの大切さ普段なかなか話すことが出来ない、仕事やプライベートの話ができることが素晴らしいと感じることが出来ました。次年度は札幌です。群馬からのバトンを受け取りしっかりと皆から「来てよかった！また来るよ！」と言って頂けるよう次年度は頑張りたいと思います。そして次なるゾーン会議のバトンをしっかりと渡せるよう自分自身、成長しなければいけないと再認識することができました。

# 第 17 回アジア第 1 ゾーン代表者会議について

## 1. 次年度第 1 ブロックでの開催に向けて

当地区は、アジア第 1 ゾーン（北海道から東北、関東の一部、新潟など）に所属し、ローターアクトでは、年に 1 度アジア第 1 ゾーンにおける全国ローターアクト研修会の開催に必要な事項を検討したり、アジア第 1 ゾーン内地区間の連携の強化及び情報の交換を目的に、ホスト地区の開催により「アジア第 1 ゾーン会議」を開催している（開催時期は 9 月ごろ）。

会議では、前年度開催アジア第 1 ゾーン会議の報告、次回アジア第 1 ゾーン会議ホスト地区選出、全国 RA 研修会のホスト選出や準備の進捗状況、その他要項改正や意見交換、特に議論しなければならない事項を議題に挙げている。会議終了後、懇親会や二次会を行っている。

アジア第 1 ゾーン代表者会議のホストは、要項にて輪番制により開催することが定められており、ゾーンを 3 つのブロックに分け、1 ブロック→3 ブロック→2 ブロック→3 ブロック→2 ブロック→3 ブロックの順の輪番制で行われる。2014 年には 2 ブロックの山形県で、今年度は 3 ブロックの群馬県で開催される。

北海道の 2 地区は、1 ブロックに所属しており、次年度（2016-2017 年度）は 1 ブロックがホストとなり、開催することとなる。

なお、全国ローターアクト研修会のホストの輪番制についても、同要項で定めているので、参考として以下に記載する。

年 度	ゾーン会議のホスト	全国 RA 研修会のホスト
2010～2011 年度	第 1 ブロック	
2011～2012 年度	第 3 ブロック	第 3 ブロック
2012～2013 年度	第 2 ブロック	
2013～2014 年度	第 3 ブロック	
2014～2015 年度	第 2 ブロック	第 2 ブロック
2015～2016 年度	第 3 ブロック	
2016～2017 年度	<b>第 1 ブロック</b>	
2017～2018 年度	第 3 ブロック	第 3 ブロック
2018～2019 年度	第 2 ブロック	
2019～2020 年度	第 3 ブロック	
2020～2021 年度	第 2 ブロック	<b>第 1 ブロック</b>
2021～2022 年度	第 3 ブロック	

※ 全国ローターアクト研修会は、アジア第 1～3 ゾーンでの輪番制であり、3 年に 1 度、第 1 ゾーンがホストのもと開催することになる。第 1 ゾーン内では、1 ブロック→2 ブロック→3 ブロック→2 ブロック→3 ブロックの順で開催することとなる。

次年度第1ブロックにてアジア第1ゾーン代表者会議を行うにあたり、第2500地区と協議を進め、それぞれ地区の意見・方針を出し合った結果、要項に「交通の便を考慮し決定する」と明記されていることから、道外のアクターが飛行機を利用し、新千歳空港を経由して参加することを考慮し、**札幌市にて開催すること**として、準備を進めることとなった。

このため、**ホスト地区は第2510地区とする**が、第1ブロックの北海道にて開催することもあり、準備等については第2500地区にも協力や知恵をいただきながら、準備を進めていきたい。

## 2. 今後に向けての準備（スケジュール等）

第2510地区中心に準備を進めることとなり、第16回アジア第1ゾーン代表者会議に先立ち、当地区ガバナーに、次年度「第17回アジア第1ゾーン代表者会議」の開催に係る承認を、別添のとおり得たところである。

今後については、11月に当地区にて「第14回北海道ローターアクト交流会」の開催を控えているため、開催後、年内に会場を確保できるように努め、当日の議題や事前アンケートについて、2500地区のアクターと協力しながら、当日に向けての準備を進めたい。

おおよその予定や草案については以下のとおりである。

- 第16回アジア第1ゾーン代表者会議にて、開催地等の報告
- 開催予定日：平成28年9月中旬 15時～（登録開始は14時～）
- 会場・懇親会・宿泊先：交通の便を考慮し、札幌駅周辺のホテルを予定
- 二次会：札幌駅周辺の、二次会に適した会場を検討
- 予算：【登録料】会場費・資料印刷代・懇親会料込 6,000円～7,000円程度か？  
【二次会】2,000円程度 【宿泊代】7,000円程度
- ※ 前年度繰越金もあるが、なるべく登録料で賄い、残金は次年度へ繰越
- 議題：第16回アジア第1ゾーン代表者会議報告  
全国RA研修会の進捗状況、第18回アジア第1ゾーン代表者会議について  
その他、会議に上程し、参加者の承認を得るべき議題
- 北海道交流会終了後、石川地区代表、三浦地区代表ノミニーを中心に、年内までに会場の確保（予定）
- 1～3月に、事前アンケートのテーマや質問事項について検討、決定
- 4～6月に、会議の議題や進行の詳細について決定、2次会会場の決定
- 年度が替わった7月に登録案内を送付し、同時に事前アンケートも送付する。
- 7月末に登録及び事前アンケートを集約し、事前アンケートについては、会議当日に配付できるように取りまとめを行う。



【別添】当地区ガバナーからの承認

2015～2016年度

国際ロータリー第2510地区

ローターアクト代表 石川 樹 宛て

2016～2017年度 第17回アジア第1ゾーン代表者会議

第2510地区ホストによる開催に係る承認について

標記の件について、「2016～2017年度 第17回アジア第1ゾーン代表者会議」が輪番制により第1ブロックにて開催されることから、今般、第2510地区がホストのもと、札幌市にて開催することを承認する。

平成27年 9 月 14 日

2015～2016年度

国際ロータリー第2510地区ガバナー

石川 樹





◆発行年月◆ 平成27年9月

◆発行元◆

国際ロータリー第2510地区ローターアクト  
アジア第1ゾーン会議参加者 石川・三浦